

まちの話題 いろ いろ



平成30年度 日独スポーツ交流事業



町の友好都市であるドイツ連邦共和国ヘッセン州バート・ゾーデン・アム・タウヌス市より、同市バレーボールクラブトレーナーであるシュテファン・ファイファーさんをはじめとする10人の訪問団の皆さんが、7月21日(土)から8月4日(土)まで養老町に滞在し、さまざまな体験をとおして、町民の皆さんと交流を深めました。



町長・町議会への表敬訪問を行いました。



書道を体験し、日本文化に親しみました。中には難しい漢字に挑戦する人も。



大垣養老高等学校への訪問ではバレーボールをはじめ、瓢箪アートや弓道を通して交流を深めました。



養老ランドで開催された「さよならパーティ」では、今後も両市町がより深い友好関係を築いていくことを約束しました。また、訪問団員たちは2週間お世話になったホストファミリー(受入家庭)と別れを惜しまました。

